

# 令和2年度磯子地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・介護サービス導入時は、介護サービス事業者ガイドブック等を提示し、サービス事業者の特徴や金額等を説明し、利用する方、及びご家族の意向を聞きながら調整をしていく。	・個人情報については契約時に説明、同意、交付を行い、実習生等の同行訪問時は、そのつど同意を得る。 ・日常的に書類の保管、職員間の対話等にも注意を行い、個人情報の管理を徹底する。
実績	新規介護保険サービスを利用する際は、「介護予防サービス事業所の選択に関する説明についての確認書」を使用し、公正・中立の確保の再確認が出来るようにした。	・個人情報について、契約時に説明、同意、交付を行った。 ・個人情報管理の研修を行った。 ・他プラザの事故事例を共有し注意喚起をした。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・自立支援型の介護予防マネジメントを実施する。 ・インフォーマルサービスの活用を推進する。 ・地域の役員会等に出席し介護予防の説明をし理解を得る。	・常勤と非常勤の時間数をかんがみ、上限件数内で支援が出来る様に努める。 ・研修等に出席し、相談援助職としての質を上げる。
利用料金・実費負担	なし。	なし。
職員体制	・常勤職員4名(社会福祉士2名、主任ケアマネ1名、保健師等1名) ・非常勤職員3名	・常勤職員3名(管理者兼務主任ケアマネ1名、主任ケアマネ1名、ケアマネ1名) ・非常勤職員2名
契約者数	239名	140名

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	「在宅生活を継続できるための自立支援」 ・今できていることを継続してできるよう、介助をし過ぎず、お客様に合わせた介助を行います。 ・個別機能訓練を行い、重介護状態の予防を行います。 ・回想法やクラブ活動を通して認知症の予防に努めます。	・今日できたことを明日もできるように。 ・役割を持ち、みんなで達成すること。 ・日常生活に基づいた時間を過ごすこと。	
実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 40人	【実施日数】 308日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12人	【実施日数】  【提供時間】  【定員】

<p>利用料金 ・ 実費負担</p>	<p>(通所介護) 要介護1(1割負担655円)(2割負担1,330円)(3割負担1,994円) 要介護2(1割負担786円)(2割負担1,572円)(3割負担2,358円) 要介護3(1割負担909円)(2割負担1,818円)(3割負担2,727円) 要介護4(1割負担1,035円)(2割負担2,069円)(3割負担3,104円) 要介護5(1割負担1,159円)(2割負担2,318円)(3割負担3,477円) サービス提供体制強化加算(Ⅱ)(1割負担7円)(2割負担13円)(3割負担20円) 中重度者ケア体制加算(1割負担49円)(2割負担97円)(3割負担145円) 入浴加算(1割負担54円)(2割負担108円)(3割負担161円) 個別機能訓練加算(Ⅱ)(1割負担60円)(2割負担108円)(3割負担161円) 介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1ヶ月のご利用単位数の1000分の59に相当する単位数の料金が加算されます。 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)1ヶ月のご利用単位数の1000分の10に相当する単位数の料金が加算されます。 食費 700円 (介護予防) 事業対象者、要支援1(週1回程度)、要支援2(週1回程度) (1割負担1,775円)(2割負担3,549円)(3割負担5,323円) サービス提供体制強化加算(Ⅱ)(1割負担26円)(2割負担52円)(3割負担78円) 事業対象者、要支援2(週2回程度) (1割負担3,638円)(2割負担7,275円)(3割負担10,912円) サービス提供体制強化加算(Ⅱ)(1割負担52円)(2割負担103円)(3割負担155円) 運動器機能向上加算(1割負担242円)(2割負担483円)(3割負担724円) 運動器機能向上加算(1割負担242円)(2割負担483円)(3割負担724円) 介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1ヶ月のご利用単位数の1000分の59に相当する単位数の料金が加算されます。 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)1ヶ月のご利用単位数の1000分の10に相当する単位数の料金が加算されます。 食費 700円</p>	<p>(通所介護) 要介護1(1割負担1,076円)(2割負担2,152円)(3割負担3,228円) 要介護2(1割負担1,194円)(2割負担2,387円)(3割負担3,581円) 要介護3(1割負担1,310円)(2割負担2,620円)(3割負担3,930円) 要介護4(1割負担1,428円)(2割負担2,855円)(3割負担4,283円) 要介護5(1割負担1,545円)(2割負担3,090円)(3割負担4,635円) サービス提供体制強化加算(Ⅰイ)(1割負担20円)(2割負担39円)(3割負担59円) 入浴加算(1割負担55円)(2割負担109円)(3割負担164円) 個別機能訓練加算(1割負担30円)(2割負担59円)(3割負担88円) 介護職員処遇改善加算(Ⅰ)1ヶ月のご利用単位数の1000分の59に相当する単位数の料金が加算されます。 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)1ヶ月のご利用単位数の1000分の10に相当する単位数の料金が加算されます。 食費 700円</p>	
<p>職員体制</p>	<p>管理者:1名 生活相談員:1名 介護職員:9名 看護職員:2名 機能訓練指導員:1名 調理員:2名 運転手:4名</p>	<p>管理者:1名 生活相談員:1名 介護職員:4名 看護職員:1名 機能訓練指導員:1名 調理員:2名 運転手:4名</p>	
<p>契約者数等</p>	<p>【延べ利用者数】8,779人 【契約者数】89人</p>	<p>【延べ利用者数】2,726人 【契約者数】18人</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和2年度「磯子地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,789,741	1,285,900	17,075,641	17,075,641	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	151,100	△ 151,100	
雑入	0	0	0	21,168	△ 21,168	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	13,168	△ 13,168	
その他	0		0	8,000	△ 8,000	
収入合計	15,789,741	1,285,900	17,075,641	17,247,909	△ 172,268	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,553,320	0	11,553,320	11,650,290	△ 96,970	
本俸	8,825,872		8,825,872	8,409,711	416,161	
社会保険料	1,080,395		1,080,395	1,278,486	△ 198,091	法定福利費
手当計	0		0	334,545	△ 334,545	
健康診断費	86,149		86,149	49,835	36,314	
勤労者福祉共済掛金	8,126		8,126	8,250	△ 124	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	166,878		166,878	183,563	△ 16,685	
その他	1,385,900		1,385,900	1,385,900	0	賞与
事務費	1,962,662	0	1,962,662	1,787,302	175,360	
旅費	10,488		10,488	7,291	3,197	
消耗品費	311,253		311,253	363,556	△ 52,303	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	151,501		151,501	156,436	△ 4,935	
通信費	160,631		160,631	162,291	△ 1,660	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	6,767		6,767	26,521	△ 19,754	
職員等研修費	3,000		3,000	3,047	△ 47	
振込手数料	1,000		1,000	368	632	
リース料	479,382		479,382	335,615	143,767	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	838,640		838,640	732,177	106,463	保健衛生費、教養娯楽費、システム経費、産業医委託費
事業費	726,095	0	726,095	358,409	367,686	
運営協議会経費	42,000		42,000	8,382	33,618	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	684,095		684,095	350,827	333,268	
その他	0		0	△ 800	800	参加費返金
管理費	5,820,772	0	5,820,772	5,693,425	127,347	
光熱水費	2,382,560		2,382,560	2,442,929	△ 60,369	
清掃費	2,234,028		2,234,028	2,173,456	60,572	
機械警備費	163,091		163,091	162,993	98	
設備保全費	777,863	0	777,863	413,658	364,205	
空調衛生設備保守	354,974		354,974	328,482	26,492	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	92,896		92,896	85,176	7,720	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	329,993		329,993	0	329,993	エレベーター、自動ドア
共益費	263,230		263,230	167,526	95,704	植栽管理費、廃棄物処理費
その他	0		0	332,863	△ 332,863	
修繕費	474,000	1,185,900	1,659,900	558,508	1,101,392	予算：指定額
公租公課	1,048,499	0	1,048,499	1,165,029	△ 116,530	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,048,499		1,048,499	1,165,029	△ 116,530	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0	100,000	100,000	1,610,604	△ 1,510,604	Wi-Fi整備費
支出合計	21,585,348	1,285,900	22,871,248	22,823,567	47,681	
差引	△ 5,795,607	0	△ 5,795,607	△ 5,575,658	△ 219,949	

自主事業費 収入	0	0	0	151,100	△ 151,100	
自主事業費 支出	684,095	0	684,095	350,827	333,268	
自主事業 収支	△ 684,095	0	△ 684,095	△ 199,727	△ 430,238	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	13,168	△ 13,168	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	13,168	36,314	

\*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「磯子地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,010,765		29,010,765	29,010,765	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	30,000	△ 30,000	
雑入	0	0	0	20,170	△ 20,170	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	13,170	△ 13,170	
その他	0		0	7,000	△ 7,000	
その他	0		0	0	0	
収入合計	34,959,765	0	34,959,765	35,009,935	△ 50,170	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,505,362	0	32,505,362	31,906,940	598,422	
本俸	22,717,573		22,717,573	19,393,792	3,323,781	
社会保険料	3,790,205		3,790,205	4,404,509	△ 614,304	法定福利費
手当計	0		0	2,148,473	△ 2,148,473	
健康診断費	103,730		103,730	54,757	48,973	
勤労者福祉共済掛金	32,376		32,376	33,750	△ 1,374	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	834,378		834,378	884,437	△ 50,059	
その他	5,027,100		5,027,100	4,987,222	39,878	賞与
事務費	2,241,111	0	2,241,111	1,529,172	711,939	
旅費	24,357		24,357	16,695	7,662	
消耗品費	213,448		213,448	228,042	△ 14,594	
会議滞在費	0		0	0	0	
印刷製本費	151,501		151,501	118,440	33,061	
通信費	489,830		489,830	468,949	20,881	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	210,000		210,000	0	210,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	6,767		6,767	26,521	△ 19,754	
職員等研修費	17,000		17,000	3,857	13,143	
振込手数料	1,000		1,000	368	632	
リース料	409,946		409,946	234,511	175,435	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	717,262		717,262	431,789	285,473	保健衛生費、教養娯楽費、システム経費、産業医委託費
事業費	1,058,650	0	1,058,650	767,249	291,401	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	23,880	△ 23,880	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	113,650		113,650	154,095	△ 40,445	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	85,274	229,726	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	1,544,662	0	1,544,662	1,513,438	31,224	
光熱水費	633,330		633,330	649,385	△ 16,055	
清掃費	592,152		592,152	577,754	14,398	
機械警備費	43,228		43,228	43,327	△ 99	
設備保全費	206,180	0	206,180	198,440	7,740	
空調衛生設備保守	94,089		94,089	87,318	6,771	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	24,623		24,623	22,641	1,982	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	87,468		87,468	88,481	△ 1,013	エレベーター、自動ドア
共益費	69,772		69,772	44,532	25,240	植栽管理費、廃棄物処理費
その他	0		0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	148,462	△ 22,462	予算：指定額
公租公課	1,600	0	1,600	0	1,600	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	1,600		1,600	0	1,600	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	37,477,385	0	37,477,385	35,865,261	1,612,124	
差引	△ 2,517,620	0	△ 2,517,620	△ 855,326	△ 1,662,294	

自主事業費 収入	0	0	0	30,000	△ 30,000	
自主事業費 支出	428,650	0	428,650	263,249	165,401	
自主事業 収支	△ 428,650	0	△ 428,650	△ 233,249	△ 195,401	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	13,170	13,170	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	13,170	13,170	

※各重大项目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:磯子地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			認知症通所介護			通所介護			第1号通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入				7,593		7,593	28,447		28,447	43,005			82,689		82,689	4,280		4,280	
	その他	0	0	0	7,021	0	7,021	936	0	936	7,312	0	7,312	17,597	0	17,597	471	0	471	
	事業・負担金収入			0	7,021		7,021			0			0			0			0	
				0			0			0			0			0			0	
				0			0			228			228			0			0	
				0			0			708			708			0			0	
				0			0			0			2,223			2,223			7,283	
				0			0			0			0			228			228	
		収入合計(A)	0	0	0	14,614	0	14,614	29,383	0	29,383	50,317	0	50,317	100,286	0	100,286	4,751	0	4,751
	支出	人件費			0	5,059		5,059	24,600		24,600	30,488			80,207		80,207	0		0
事務費				0	6,835		6,835	1,424		1,424	2,071			5,043		5,043	0		0	
事業費				0	0		0	519		519	2,932			10,246		10,246	0		0	
管理費				0	0		0	16		16	2,535			7,474		7,474	0		0	
その他				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	228	0	228	0	0	0	
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0			0	
消費税				0			0			0			0			0			0	
介護予防プラン委託料				0			0			0			0			0			0	
				0			0			0			0	228		228			0	
				0			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0			0		
	支出合計(B)	0	0	0	11,894	0	11,894	26,559	0	26,559	38,026	0	0	103,198	0	103,198	0	0	0	
	収支(A)-(B)	0	0	0	2,720	0	2,720	2,824	0	2,824	12,291	0	50,317	-2,912	0	-2,912	4,751	0	4,751	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	来々館	平成17年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	異世代交流を目的とし、乳幼児から高齢者までを対象に、イベントを盛り込みながら交流を深める。地域の方々の居場所づくり。どなたでも立ち寄れるサロン。	5：地域	5：地域	保護者の交流の場で出た疑問や、質問に対する情報提供を行う。グループを運営する上での情報支援を行う。必要があれば行政への情報提供、相談も行う。月1回	5	26
2	ピュアリー体操	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	染色体異常児・ダウン症児とその保護者、兄弟児を対象とした体操教室。体力づくりとストレス解消を目的とする。	2：障害児・者	2：障害児・者	染色体異常児・ダウン症児とその保護者、兄弟児を対象にストレッチを中心とした体操を行う。子供達が飽きない様に、遊びを交えて実施。年齢別2クラス制 毎月1回	9	210
3	ポッチャクラブ	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	磯子区内の中途障害者が気軽に参加できる場所の提供。外出のきっかけ作り。地域ボランティアとの協働で関係を深める。当事者主体で実施、参加者同士の交流を深める。	2：障害児・者	2：障害児・者	ポッチャゲーム 月2回	12	122
4	リハビリ教室	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	脳卒中になり、退院後間もない方や、家に閉じこもりがちな方を対象に、日常生活の自立や社会参加のきっかけとしていただけるように開催する。	2：障害児・者	2：障害児・者	言語リハビリ、生活習慣病予防、体操、口腔ケア、スポーツ、ポッチャ、話し合い、リラクゼーション、語らう会、振り返りのプログラムを、年間予定により、毎週いずれかを行う。週1回	33	429
5	みどりのサポーター	平成20年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	平成20年度11月に開催した「みどりのサポーター養成講座」受講者の支援事業。サポーターの方たちが学んだ知識、技術を地域貢献できるようにコーディネートを行う。参加者がいきがいを感じて活動ができるようにする。	5：地域	5：地域	地域の緑化活動へのボランティアコーディネート。磯子地域ケアプラザの花壇、畑の整備。ケアプラザの他事業へボランティアとして参加。月2回	15	122
6	わいわい広場	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	育児中の親の交流の場を提供し、子育て中の親たちの仲間づくりのサポートを行う。子育て情報の提供を行う。イベントを通じて、親子で遊べる場をコーディネートする。	3：養育者及び乳幼児	3：養育者及び乳幼児	親子で遊べる広場。月2回実施。自由遊び、パネルシアター、紙芝居、絵本の読み聞かせ、じゃがいも掘り、バルーン遊び、粘土遊びなど 月2回	18	337
7	親子体操ぐっぴい	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就園児とその保護者が対象。集団生活の過ごし方の練習の場。子供と親、子供同士、親同士のふれあう機会を作る。定期的に体を動かすことで体力作りにつなげる。	3：養育者及び乳幼児	3：養育者及び乳幼児	講師を中心に音楽に合わせて身体を動かす。体操だけでなく、挨拶や集団での礼儀などもプログラムに盛り込み、集団生活で過ごす練習も行う。28年度より講師が交代した。月2回	18	648
8	ミニギャラリー	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザが地域の方々に身近な施設であるために、展示スペースを開放し、気軽に利用していただく。作品を展示し、地域の方々の目に触れることで、展示者は生きがいを持ち活動が活発になるようコーディネートする。	5：地域	5：地域	地域の方の作品の展示、整備。随時	11	11
9	ふれあいサロン	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	磯子区福祉保健計画のスイッチON磯子磯子地区の取り組みの一部として開催。磯子地区高齢者の社会交流の場の提供。	1：高齢者	5：地域	民生委員を中心に講師のもとでの体操や、落語、クリスマス会を開催する。体操は、講師の指導のもと、基本的なものを取り入れている。月1回	6	167
10	広報誌コスモス	平成17年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザの活動を地域に多く知っていただく。事業の参加者を増やす。	5：地域	5：地域	地域の情報、自主事業の様子の情報提供。募集中の事業の紹介。地域福祉保健計画のPR。1500部を印刷し、連合町内会経由で地域に配布、また、近隣施設、区内全CPに配布。年4回	4	0
11	男のかんたん一品料理	平成25年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	男性高齢者が地域デビューができるきっかけづくり。地域での顔の見える関係作り。地域ボランティア講師の活躍の場の提供。	1：高齢者	5：地域	普段調理をしていない、男性高齢者を対象に2回コースで地域の男性料理グループを講師として実施。かんたん一品料理という内容で、初心者を対象としたレシピとしている。作った料理で会食しながら、地域活動などの紹介を行う。年2クール	0	0
12	シニアクッキング	平成29年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	男性高齢者が地域デビューができるきっかけづくり。地域ボランティア講師の活躍の場の提供。	1：高齢者	5：地域	H28年度に開催した『男のかんたん一品料理』参加者の有志でグループを作り、今年度の男性の料理教室として、5回シリーズで事業を行う。年4～5回	3	16
13	いそご美声会	平成28年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	利用者アンケートで、毎年要望の出ている「歌」の事業を開始。地域の方の交流や、外出の機会を増やす。	5：地域	5：地域	歌詞が表示されるDVDを毎月1枚ずつ渡し、スクリーンを見ながら全員で歌う。16曲を歌う途中で、お茶タイムを設け、ペットボトルのお茶とお菓子をいただく。月1回	2	42
14	折り紙サロン山折り・谷折り	平成28年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域の方の集える場を設け、仲間作りや、外出の機会を増やす。アンケートにより、要望の多かった折り紙の事業を実施する参加者の中からボランティアを発掘する。	5：地域	5：地域	7月より再開する。定員を減らすため2部制実施季節にちなんだものを折る。月1回	9	220

■ 事業

- 1：地域活動交流事業
- 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業
- 4：共催（1と2）
- 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3）
- 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者
- 2：障害児・者
- 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年
- 5：地域
- 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	ブラザdeごはん	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	孤食や貧困により、食事内容が低下している小学生や中学生を主な対象とし、温かい手作りの食事を提供する。地域のボランティアとの触れ合いを通じ、気軽に立ちよれる居場所作りをする。	4:子ども・青少年	5:地域	月に2回、17時から実施。小中学生は無料、高校生以上は300円とし、調理室で調理したものを提供する。調理班、給仕班、受付などを分担している。食事だけでなく、思い思いの宿題をしたり、ボランティアと一緒に遊んだりできるスペースも設ける。月2回	18	1025
16	男性のためのレコード喫茶「メモリーズ」	平成29年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域とのつながりのない男性に対して、地域に出て行くきっかけ作りと、交流の場づくり。	7:その他	5:地域	地域から寄付いただいたレコードプレーヤーと、LPレコードを使って、コーヒーを飲みながら、音楽を聴き、ゆっくりした時間を過ごす。月1回	9	115
17	いそごすべる(自主事業)	令和元年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	趣味を活かした高齢者の活躍の場を設ける。体を動かしながら声を出すことにより、健康増進に努める。	1:高齢者	5:地域	ゴスペルの練習発表会も目指す。月2回	2	17
18	学習支援型 集いの場 ばーん	平成31年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	小学校高学年の子ども達の、放課後の居場所がなく、学習も遅れがちな子どもが多いため、居場所を作る。	4:子ども	5:地域	16:00時～20時まで、おやつや飲み物も提供しながら、宿題や復習の学習支援を行う。スタッフは地域のボランティア数名で、ケアプラザは、後方支援として、場所の提供とチラシ等の作成を担当する。週2回	82	762
19	いそごすべる(後方支援)	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	趣味を活かした高齢者の活躍の場を設ける。体を動かしながら声を出すことにより、健康増進に努める。	1:高齢者	5:地域	ゴスペルの練習発表会も目指す。月2回	0	0
20	出張講座	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の要望に応じて地域出張講座を行う。	5:地域	5:地域	要望やニーズに応じて、介護保険や地域包括支援センターについて、介護予防や健康に関する事、認知症、消費者被害等について講座を行う。随時	10	135
21	認知症サポーター養成講座	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症になっても地域で安心して生活し続けることが出来る様本人と認知症のご家族を地域で理解し支える認知症サポーターを養成する為の講座を行う。	5:地域	6:事業者	テキストに沿って講座を行い認知症について理解をして頂いた後、地域のキャラバンメイトによる寸劇を見てもらい意見交換をする中でサポーターとしてどのように認知症の人や家族を見守っていかれるか話し合いの場を持つ。	2	25
22	認知症キャラバンメイト連絡会	平成24年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症サポーター養成講座を開催するにあたり、サポーターとしてどのような思いで対応してもらったら良いか、寸劇の内容等を語り合う場を提供するとともに、認知症の交流の場を持つ。	5:地域	5:地域	開催する対象に合わせて寸劇の内容や方法を検討してもらい、サポーターになった時にどのような思いを持って対応してもらったら良いか話し合いの場、キャラバンメイト同士の交流の場を提供する。	1	5
23	配食サービス お弁当お届け隊	平成27年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	お客様への定期的な見守りと、ボランティアの社会参加の場として行う。	1:高齢者	5:地域	毎月第2・4水曜日に、ボランティアによる手作りのお弁当を、高齢者の自宅まで配達する。また、ケアプラザの広報紙やちらしなどを配布し、情報提供する。月2回	13	740
24	介護者のつどい	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護を行っている方に対し、日々の介護疲れやストレスが軽減できるように悩み等を語り合う場を提供するとともに、認知症への対応の仕方や介護情報を提供することでサポートを行う。	5:地域	5:地域	参加意欲を持ってもらえるように情報提供・情報交換のためのミニ講座を実施しながら、日々の介護疲れが軽減できるように悩み等を語り合う場を提供する。全10回(8・12月以外毎月)	5	39
25	いきいきライフ講座	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	住み慣れた地域でできる限り長く生活が送れるように、必要な知識を持ち、「自分のことは自分で決めること」をテーマとして、地域向けの講座を開催する。	5:地域	5:地域	「介護予防」の講座3回に加え、今年度は「権利擁護」の講座4回を『エンディングノート』を通じて実施し、全講座終了時にはエンディングノートの記入が完了することを旨とする。参加者がより多くの気付きを得られるような権利擁護等についてのシリーズ講座を、保健師と協力し実施していく。全7回、9～11月	7	167
26	集いのカフェ	平成28年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	介護予防、認知症予防のための居場所として、脳トレや歌など、様々なプログラムをボランティアが中心となって行う。	5:地域	5:地域	主なプログラム ・歌 ・脳トレ ・ランジ体操 ・自己紹介 ・お茶とお菓子をいただく ・ビンゴゲーム ・ミニ講座 月1回	8	172
27	セルフつぼマッサージ	令和元年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	椅子に座って行えることで、体操をすることに不安がある方も参加できる事業とした。つぼマッサージ、太極拳とも、これまで自主企画事業としてはなかったため取り入れ、集客を目指している。	5:地域	1:高齢者	セルフつぼマッサージを行う。椅子に座ったまま行い、呼吸法も取り入れている。	0	0
28	ドレミ	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みや冬休み等に、障害児余暇支援を行い、保護者のレスパイトや参加者同士の交流を提供。ボランティアの活動の場の提供。地域へ障害の理解の啓発。共催事業にすることで機子区全体の障害児事業の発展をねらう。	2:障害児・者	2:障害児・者	夏:うどん打ち・布おもちゃ遊び・簡単楽器作り、音楽遊び 振り回りを写真スライドで行う。新規参加者とは事前ヒアリングを行う。ボランティアには、各回、事前説明会を実施。年2回	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
29	パパ・ママ救急隊 幼児安全法	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児の保護者向けにけがの応急処置方法や病気になったときの対処方法や受診の目安などについて学ぶ。	3:養育者及び乳幼児	3:養育者及び乳幼児	日本赤十字社より講師を招き、講座を実施する。 個別に質疑応答にも対応。保育付き。 土曜日開催のため、ほとんどが両親参加であった。 年1回	0	0
30	乳幼児の口腔ケア	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	歯ブラシ嫌にならないために保護者へ正しい口腔ケア方法を学んでもらう。	3:養育者及び乳幼児	3:養育者及び乳幼児	西公園園科診療所院長 渡辺先生を招き、パワーポイントにて講義。 個別面談も行う。 年1回	0	0
31	3者合同避難訓練・避難訓練	平成24年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	災害時速やかに避難ができるように訓練を行う。3施設合同で行うことで要支援者の安全を守り、避難の介助ができるようにする。訓練を行うことで、問題、改善点を明らかにし、災害時の被害を最小限にする。	6:事業者	5:地域	磯子センター・磯子区社会福祉協議会・磯子CPの合同訓練。津波を想定し、磯子センター3階まで避難誘導を実施。レスキューシートを使用して階段を上る訓練実施。消防署職員による講演、救急救命訓練。 年2回	3	96
32	大人の口腔ケア	平成17年度	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	口腔ケア方法を歯科医師より学び、介護予防につなげていく。	1:高齢者	5:地域	西公園園科診療所院長 渡辺先生を招き、スライド、RDテスト、歯周病スクリーニング、ブラッシングについて学ぶ。 年1回	0	0
33	高齢者虐待防止ネットワーク研	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待防止、早期発見・適切な対応を目指した関係機関とのネットワークの構築	1:高齢者	1:高齢者	区役所・区内地域包括支援センター・社会福祉士連絡会と共催で、介護事業所向けに、研修を開催。 年1回 8月	0	0
34	スマホ講座	平成31年度	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	高齢者がスマホを購入したが、操作の仕方がわからないという地域の方の声があったため、スマホの操作の仕方を学ぶと共に、地域に出て来るきっかけとなるよう講座を行う。	1:高齢者	5:地域	高齢者がスマホを購入したが、操作の仕方がわからないという地域の方の声があったため、スマホの操作の仕方を学ぶと共に、地域に出て来るきっかけとなるよう講座を行う。 年1回	0	0
35	お化粧品講座	令和2年度	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	高齢者が化粧品を楽しみ、ADL(日常生活動作)の維持・向上につながる化粧品療法を目的とした講座を行う。	1:高齢者	5:地域	化粧品を取り扱う企業の美容講座を利用し、化粧品の方で介護予防の効果があることを知ってもらう 年1回	0	0
36	セカンドライフプランニング講座	令和2年度	6:共催（2と3）	2:発展させるねらい	50代60代の若い方を対象に、これからの長い人生をどう過ごすかを考え、地域で活動するきっかけづくりの場としたい。	5:地域	7:その他	秋に全3回シリーズで行う。自分の第二の人生設計について考える。同時に今の地域の現状も知ってもらい、具体的に自分のやりたい事は何か、実現するためにはどうすべきかを、意見交換しながら考えてもらう。	3	27
37	こすもすホルダー登録会	平成30年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	地域見守り事業として、外出先などで緊急搬送された場合に、本人確認や緊急連絡先につなげることができる。	1:高齢者	5:地域	元気だからこそ、もしもの場合に備える必要があることを知ってもらい、自治会町内会に出向いて登録会を行う。 随時	0	0
38	みんなで健康体操	令和元年度	6:共催（2と3）	2:発展させるねらい	坂の上の地域住民の居場所として、健康増進・認知症予防を目指す。	5:地域	1:高齢者	坂の上にあるレインボー自治会の集会所を借りて、講師を招き、健康体操を行う。 秋3回	0	0
39	ガーデニング講座	平成30年度	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	地域住民が、講座の参加をきっかけに、ケアプラザを知ってもらい、次につながるきっかけを作る。	5:地域	1:高齢者	地域の園芸店を講師に迎え、12月にガーデニングの講習を行う。	1	14
40	栄養講座	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	配食サービスや、こども食堂など、調理のボランティア活動団体向けに、栄養について学んでもらう。	5:地域	1:高齢者	3月に、調理ボランティア活動団体に、栄養士を招いて食育、栄養講座を開催する。	0	0
41	Pダンスアカデミー	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ダウン症の会の解散後、メンバーが新しく体を動かすための会を作り、活動も継続を図る。	2:障害児・者	4:子ども	講師を中心に音楽に合わせて身体を動かす。体操だけでなく、挨拶や集団での礼儀などもプログラムに盛り込み、集団生活で過ごす練習も行う。 月1回	9	156
42	エンディングノート書き方講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エンディングノートの普及・活用	5:地域		エンディングノートの書き方を具体的に学び、実際記入する。	1	12
43	ちょこっとボランティア『えがお』	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	介護保険サービスでは賅えないちょっとしたお手伝いを地域で行う生活支援サービスを立ち上げ、地域での支え合い活動に取り組む。	1:高齢者	1:高齢者 5:地域	ボランティアによる生活支援サービス 11月より活動開始	45	93



